**は、アビリンピックおおさか2025におけるのをるためにとしてするものです。**

**のではありませんのでごください。**

「パソコン操作競技」参考課題（無断転載禁止）

（参加対象：視覚障害者）

１．設問

　配付したUSB内にある、「2024年度パソコン操作Data.xlsx」を確認し、以下の問題に答えなさい。問題は3問からなり、それぞれの問題について指示通りに作業を進めること。

一部の表に関しては、結合のある不規則な表となっているため、関数の範囲等で利用する場合には、範囲設定に注意すること。

２．問題１

　ワークシート「設問1」には、ある企業の人件費計算表がある。以下の設問に答えなさい。

（１）C列「年齢」に各人の年齢を表示しなさい。なお、年齢は、2024年4月1日現在の年齢とすること。

（２）E列「部署」に部署名を表示しなさい。部署の「部門ID」は「社員番号」の上２桁である。必要なデータはワークシート「設問1Data」のセルA1:B13にある。

（３）H列「給与額」に、F列「給与等級」、G列「職務の級」を元にした給与額を表示しなさい。必要なデータはワークシート「設問1Data」のセルD1:L41にある。

（４）I列「標準報酬額」に標準報酬額を表示しなさい。必要なデータはワークシート「設問1Data」のセルN2:O37にある。

（５）J列「社会保険」に社会保険料を表示しなさい。なお、社会保険料は、40歳未満は「介護保険第2号被保険者に該当しない場合」となり、40歳以上は「介護保険第2号被保険者に該当する場合」となる。また、社会保険料は会社と労働者との折半となるため、表示はいずれも折半額を表示させること。折半額は切り捨てて整数で表示すること。必要なデータはワークシート「設問1Data」のセルQ2:Z39にある。

（６）K列「厚生年金」に厚生年金保険料を表示しなさい。厚生年金保険料についても折半額を表示すること。折半額は切り捨てて整数で表示すること。必要なデータはワークシート「設問1Data」のセルQ2:Z39にある。

（７）L列「調整手当」及びM列「支給額」を表示しなさい。なお、調整手当は以下の条件で支払われる。支給額に関しては、控除される費用に注意すること。

調整手当条件：年齢46歳以上の6級職または、7級職は給与額の13％、46歳以上で5級職以下は給与額の11％、30歳以下は給与額の9％、それ以外は給与額の10％ととする。

３．問題２

　上記問題１で作成した表を元に以下の設問に答えなさい。

（１）ワークシート「設問1」のP列に「部署」を表示しなさい。なお、開始位置はセルP1とする。

（２）セルQ1に「社保会社負担」、セルR1「年金会社負担」と記入し、会社負担分の「社保会社負担」、「年金会社負担」を関数を利用し表示しなさい。なお、それぞれの会社負担額は、個人負担額と同額とする。

（３）作成した「社保会社負担」「年金会社負担」を元に、各課の「各課年間負担額予測」を表示しなさい。

（４）問題１、問題２で出来上がった表すべてについて、金額が表示されている部分に関しては、表示形式を「通貨」、「記号なし」に設定、文字のすべてが表示されるように設定し、罫線を引きなさい。罫線の線種は問わない。

４．問題３

　配付したUSB内にある、「2024年度パソコン操作Data2.xlsx」のワークシート「設問3」を「2024年度パソコン操作Data.xlsx」のワークシートの末尾に複製し、以下の設問に答えなさい。

（１）ワークシート「設問3」には、ある地点の2022年、2023年の4月から6月の気象情報が記載されている。「2024年度パソコン操作Data.xlsx」のワークシートの末尾に新規ワークシートを挿入し、統計を取れるよう2つの表を1つにまとめ、作業用の表を作成しなさい。両年の表の項目はすべて同じである。なお、表の開始位置はセルA1からとし、リンク貼り付け（連結貼り付け）は使用しなくてよい。また、ワークシート名は変更しなくてよい。

（２）作成した表を元に統計を取る。以下の指示に従い、統計表を作成しなさい。なお、集計に際しては、ピボットテーブルを利用すること。

（２－１）年毎・月毎の、平均気温の平均値、最高気温、最低気温、日照時間合計、降水量合計を算出すること。出来上がったピボットの表は、上記（２）で作成したワークシートのセル「O1」を始点に値貼り付けしなさい。なお、平均気温の平均値は、表示形式を数値とし、小数点以下2位まで表示すること。出来上がった表は、文字がすべて表示されるようにし、罫線を引きなさい。罫線の線種は問わない。

（２－２）（２－１）で作成したピボットテーブルを変更し、年毎・月毎の、「平均風速の風向」の統計(回数)を取りなさい。作成したピボット表はそのままの状態にし、コピー貼り付けは行わなくてよい。

（２－３）前述の（２－１）で作成した表を元に以下の文章の空欄【A】から【F】を埋めなさい。

この地点の4月から6月平均気温（平均）の差は、2022年が【A】度、2023年が【B】度と約【C】度あったが、推移についてはほぼ同じ上昇傾向がみられた。最高気温、最低気温とも【D】年の記録が上位で記録されている。日照時間に関しては、2022年と2023年では、約【E】時間の開きがあり、降水量も約【F】倍の開きがあり、2023年は天候不良日が多かったことが見て取れる。

（２－４）（２－１）で作成した新規ワークシートのセルO12:T17を結合し、（２－３）で解答した文章を、結合したセル内に貼り付けなさい。なお、文章は折り返して全体が表示されていること。

５．Excelファイルの保存

　作成したファイルは、ファイル名を「解答者氏名」とし、配付したUSBに保存すること。

以上